患者さま・ご家族に参加していただく
安全対策

1. わからないことをそのままにしない	ご不明な点があれば、主治医や看護師にお声かけください。質問内容を紙に書いておくと忘れにくいです。
2. 説明を聞く	患者さまだけでなく、できるだけご家族と一緒に説明をお聞きください。説明は言葉だけでなく、文章や図を用いて行うことがあります。また、書類に署名をいただくこともあります。
3. 他の医師の意見も聞きたい	セカンドオピニオンを希望される場合は、遠慮なく主治医や看護師にお声かけください。
4. 明確に自分の意思表示をする	信仰する宗教、病名の告知、ドナーカードの所持など、治療に関わるご自身の意思表示があればお知らせください。
5. 自分の情報を提供する	これまで受けた検査や治療、食べ物などで、アレルギー反応が出たり、体調が悪くなるなどの経験があれば教えてください。また、お薬手帳をお持ちの方は見せてください。
6. 本人であることを一緒に確認する	同姓同名の患者さまがおられるため、検査や診察、手術の際にご本人であるかどうかを確認します。ご自身で姓名と生年月日をおっしゃってください。注射や点滴、飲み薬、採血などの際にも、自分の名前かどうか今一度ご確認ください。入院中はネームバンドをつけていただきます。
7. 転びにくい靴や服装を心がける	院内は滑りやすいので、滑りにくい履物と、ズボンは引きずらない程度の大きすぎないものをお持ちください。
8. 感染防止対策に参加する	抵抗力が弱い患者さまは感染しやすくなります。患者さまだけでなく、ご家族や面会の方も、院内に備えつけられた擦式手指消毒薬をお使いください。 また、12 歳未満のお子様のご面会は極力控えてください。
9. 他の患者さまや来院者に迷惑をかけない	病院には様々な病気の方が来院（入院）されます。また、医療は患者さまとそのご家族、医療者との信頼関係で成り立っています。暴言、暴力等により診療業務を妨害したり、他の患者さまに迷惑をかけることがないように願います。
10. まずは相談してみる	主治医や看護師に直接相談しにくい時には、東棟 1 階にある「患者サポート・医療安全相談窓口」にご相談ください。

2023 年 11 月　医療安全管理委員会

携帯電話・スマートフォン・PC などの
ご利用について

使用場所をご確認の上、できるだけ短時間でお願いします。

<table>
<tr><th>場　所</th><th>通　話</th><th>インターネット</th></tr>
<tr><td>病室（個室）</td><td colspan="2">室外に音が漏れないのなら
○</td></tr>
<tr><td>病室（大部屋）</td><td>同室者への
配慮から
×</td><td>音が出る場合、
イヤホンを使うのなら
○</td></tr>
<tr><td>廊下
外来待合室
外来診察室
食堂</td><td colspan="2">周囲に配慮して使用するなら
○</td></tr>
</table>

平成 30 年 7 月　医療機器安全委員会